



# 地図の見方、日本地図と都道府県による区分

# 2ページ

1 (1) 南東 (2) イ (3) ア (4) イ

(5) **I** (6) **P** 

## 解説

 $(2) 4 (cm) \times 25000 = 100000 (cm), 100000 (cm)$ = 1000 (m)

(3)広葉樹林をあらわす地図記号(Q)と果樹園 をあらわす地図記号(O)をまちがえないように。

(4)みどり山にある神社は60mと70mの等高線 の間に、あさひ山にある寺院は20mと30m の等高線の間にあるので、高さの差は40m である。

(5)消防しょ(Y)は、山側の道路ぞいにある。

(6)アから見ると、右手のみどり山のほうが、 左手のあさひ山よりも高いことに注目する。

## 3ページ

**2** (1) 43 (2) ⓐ都庁 ⑥県庁

(3) 北海道地方,東北地方,関東地方,即部地方,近畿地方,中国地方,四国地方,九州地方

(4) ①13 ② 2 ③43 ④30 ⑤39 ⑥32

①18 **825 947 ⑩** 5 (5) ①宮城県 ②沖縄県 **3**栃木県 **④**石川県 **⑤**滋賀県

### 解説

(2)北海道であれば道庁, 大阪府・京都府であれば府庁とよばれる。

# 🤈 わたしたちのくらしと水,ごみ

### 4ページ

1 (I) ①イ ②エ ③ア ④ウ (2) ウ

### 解説

(I)①は、川や海の水がじょう発してできた水 じょう気が、上空で冷やされて雲になった もの。②は、森林の下の落ち葉などが積も った土で、スポンジのように水をたくわえ る。③はダムである。

(2)消毒のための塩素は、できるだけ使わないほうがよい。

**2** (I) イ (2) ①エ ②ア ③ウ ④イ

(3) ①ウ ②ア ③イ

# 解説

(I)使われる水の量がもっとも多いのは農業用水で、生活用水、工業用水の順となる。

(2)浄水場で水は、ちんさ池、ちんでん池、ろか池の順に流れていく。

(3)微生物を使ってごみをしずめるのは、エアレーションタンクである。

### 5ページ

**③** (I) リデュース…食べものを残さないなど, ゴミの量を減らす方法。 リユース…こわれた ものを修理して使うなど, ゴミを出さない方法。

(2) ウ (3) ア

# 解説

(2)「回収されたもののうち約 9割は焼却や埋め立てで処分されています」とあるように、リサイクルにまわせる原材料が不足しているとは考えられません。

(3)電気を得るためには、発電所で石油などを もやすことが必要です。電気を節約することは、石油などの資源を大切にすることに つながります。

# 3

# 住みよいくらし

### 6ページ

- **1** (I) エコマーク (2) トイレットペーパー
  - (3) ペットボトル (4) リデュース
  - (5) ①家電リサイクル法 ②ア
  - (6) グリーンマーク

### 解説

- (1)地球環境をまもるのに役立つとみとめられた商品に付けられている
- (2)②は再生紙使用マーク(Rマーク)という。 ここでは、牛乳パックを再生利用してつく られた製品であることをしめしている。
- (3)ペットボトルを原料としてつくられた商品に付けられている。
- (4)「3 R」とは、リデュース、リユース(くり返し使う)、リサイクル(つくり変えて再利用する)の3つのこと。
- (5)②自動車は、自動車リサイクル法による。
- (6)紙をリサイクルした商品に付けられている。
- **2** (I) ①39373件 ②こんろ ③119番
  - (3) 消防本部の通信指令室 (4) ①水道局
  - ②警察しょ ③病院 (5) ①エ ②ア. イ

# 解説

- (1)円グラフをしっかり読みとる。
- (3)||9番通ほうは、市町村にある消防本部の通信指令室に入る。
- (4)消防本部の通信指令室からは、火事が出た場所に近い消防しょや消防団に出動の指令が出ると同時に、警察しょ、病院、水道局、ガス会社、電力会社などにも火事がおきたことが伝えられる。
- (5)①けむり感知器である。
  - ②消火器とスプリンクラーで、 もえ広がら ないうちに、火を消し止めるのに役立つ。

# 7ページ

- - (3) I

# 解説

(I)森林の地下にしみこんだ水は、土の中をゆっくり流れる間にろかされ、きれいな水となって川や海に流れこむ。このため森林は緑のダムといわれる。

- (2)③浄水場に送られた水は、ちんでん・ろか・ にはど、 消毒という3だんかいの浄水処理をへて、 わたしたちが飲める水となる。
- (3)再生水が飲料水として使われることはない。

# 4 国土と地形,気候と災害

# 8ページ

- (I) ①キ ②カ ③オ ④イ ⑤ア ⑥コ
  - ⑦ウ (2) ア (3) エ (4) ウ
  - (5) **Iエ IIイ IIア**

### 解説

- (2)飛騨山脈は北アルプス, 木曽山脈は中央アルプス, 赤石山脈は南アルプスとよばれることがある。
- (3)三原山は東京都大島町に、雲仙普賢岳は長いました。 雲仙音賢岳は長いまにはは、京都県の島原半島に、桜島は鹿児島県の錦江湾に、それぞれ位置する。
- (4)北上川の下流に広がるのは仙台平野である。

### 9ページ

- **2** (1) ①北海道 ②新潟県 ③長野県 ④静岡
  - 県 ⑤香川県 ⑥沖縄県 (2) ①エ ②ウ
  - ③カ ④オ ⑤イ ⑥ア (3) ②イ ③ウ
  - ④ア (4) A **イ** B **ウ** C ア (5) 冷害

# (6) **イ 解説**

- (I)①は札幌市, ②は新潟市, ③は長野市, ④ は静岡市, ⑤は高松市, ⑥は那覇市である。
- (2)①は北海道の気候,②は日本海側の気候,
- ③は中央高地の気候, ④は太平洋側の気候, ⑤は瀬戸内の気候, ⑥は南西諸島の気候である。
- (3)②の新潟市は冬の降水量(雪)が多いのでイ。 ③の長野市は年降水量が少なく、夏と冬の 気温差が大きいのでウ。④の静岡市は夏の 降水量が多いのでア。
- (5)東北地方の太平洋側では、夏、やませとよばれる北東の冷たい風によって冷害がおこることがある。
- (6)台風や発達した低気圧が海岸部を通過するときに生じる海面の高まりを高潮という。

# 5

# 各地のくらし(1)

### 10 ページ

- (I) Aエ Bイ Cカ Dア (2) AイBエ Cア Dウ (3) A (4) D
  - (5) A (6) 対馬海流 (7) 南東
  - (8) アメリカ軍基地 (9) A**エ**, **カ** B**ア**, **キ** C**ウ**. **ク** D**イ**. オ

# 解説

- (I)Aは十勝平野, Bは越後平野, Cは高知平野. Dは沖縄県の島々である。
- (2)アは夏の降水量が多いので太平洋側の気候。 イは冬の気温が非常に低いので北海道の気候。ウは | 年を通して気温が高いので沖縄 の気候。エは雪による冬の降水量が多いの で日本海側の気候。
- (3)十勝平野では、広い耕地で、大きぼな畑作が行われている。
- (4)沖縄の島々では、森林が少なく、大きな川もないことなどから水不足になりやすい。
- (8)日本のアメリカ軍基地の4分の3が、沖縄県に集中している。

# 11 ページ

- [2] (I) 工 (2) b (3) 日本海流(黒潮)
  - (4) ①梅雨 ②台風 ③**工** (5) ①太平洋
  - ②四国山地 ③瀬戸内海 ④ウ ⑤ア

# 解説

- (1)アは松山平野、イは讃岐平野、ウは徳島平野
- (2)夏は南東の季節風,冬は北西の季節風がふく。
- (3)高知平野は、沖合いを暖流の日本海流(黒潮)が流れているため、冬でもあたたかい気候である。
- (4)②四国地方や九州地方は台風の通り道にあたり、毎年いくつかの台風が上陸する。
  - ③ア高知市の年平均気温は16.6度、東京の年平均気温は15.9度で、高知市のほうがあたたかいが、大きな差ではない。折れ線グラフを見ても、変化のしかたはよくにている。イ高知市の年降水量は2627.0mm、東京は1466.7mmで、高知市のほうがかなり多い。

ウ 9 月の降水量は、高知市は404.3mm、東京は208.5mmで、高知市が東京の約 2 倍である。工東京、高知市とも、平均気温のもっとも高い月は 8 月、降水量がもっとも多い月は 9 月である。

(5)夏、太平洋からじょう発した水分を多くふくんだ南東の季節風が、四国山地にぶつかり、四国の太平洋側に大量の雨をふらせる。

# **う 各地のくらし**(2)

### 12 ページ

- 1 (1) ①促成栽培 ②高冷地農業 ③近郊農業
  - ④Aキ, オ Bア, ウ Cオ, ア Dエ, ク
  - ⑤Aウ Bイ Cエ Dア (2) 露地栽培

# (3) ウ (4) イ

- (I)①促成栽培は、高知県や宮崎県でさかんで
  - ある。 ②標高の高いところで、夏の間も涼しい気 候を利用して行われる農業を高冷地農業という。高冷地農業で栽培される野菜には、キャベツ、レタス、はくさいなどがある ③近郊農業は、千葉県、茨城県、埼玉県、愛知県などでさかんに行われる。
  - (2)ビニールハウスなどを使わずに、農作物を 自然の気象条件のもとで栽培することを露 地栽培という。
  - (3)アのモーダルシフトは、現在、出発から到着までのすべての道のりをトラックで運んでいる貨物を、とちゅうで鉄道や船に乗せかえて輸送する方法のことである。そのからで大切ーエレベーターは、穀物の貯蔵倉庫で、米をかんそうさせ、低温で保存する。エのロールベールサイレージは、牧草をビニールでつつんで保存する方法である。
  - (4)野菜の生産量はふえておらず、自給率は少しずつ下がってきている。

[2] (I) A…讃岐平野, エ B…石狩平野, ア C…八郎潟, イ D…有明海, オ E…越後平野, ウ (2) 吉野 (3) 質の悪い土を, ほかの土地の質の良い土と入れかえて行う土地の改良。 (4) 「かんたく」は, 海や湖の水をほし上げて土地をつくること。「うめ立て」は, 海や湖にほかの土地から土を運びこんでうめ立てて土地をつくること。 (5) エ (6)コシヒカリ

# 解説

(5)有明海の西側に位置する諫早湾では、遠浅のひがたを利用して、昔からかんたくが行われてきた。しかし、1989年より着工された国のかんたく工事は、有明海全体の環境保全の上で問題があるとされ、見直す動きが出てきた。

# $\boldsymbol{\eta}$

# 日本の国土

# 14 ページ

- 1 (1) イ (2) ウ (3) ウ
  - (4) 約 2000 m (5) イ (6) イ
  - (7) ア (8) 浅間山

# 解説

- (3)地形図を見ると、道路がほぼ等高線に沿って曲がりくねっていることがわかる。このような道路は、急な斜面をさけて、山や峠を遠まわりしながら、ゆるやかにのぼっている。
- $(4) 8 \times 25000 = 200000 \text{ (cm)} \rightarrow 2000 \text{ m}$
- (5)「かるいざわ」駅付近は水準点から約 940m である。 Y地点は等高線から 1050m とわかる。
- (6)地形図上で1.5cmであるから、1cm×1.5cmの 長方形である。実際の辺の長さは1×25000 = 25000 cm→250m, 1.5×25000 = 37500 cm →375m であるから、その面積は、250× 375 = 93750 (㎡)。1ha = 10000㎡であるから、 93750㎡ = 9.375ha となり、約10ha である。
- (7)長野県の右どなりで群馬県。
- (8)浅間山は,長野県と群馬県にまたがる火山で,現在も噴火活動を行っている。

# 15 ページ

 (2)
 (1)
 (5)
 (2)
 黒潮
 (3)
 ④
 (4)
 ア

- (1) Aは「山」が名前につくからウの和歌山県, C は「島」が名前につくからアの鹿児島県, Eは 「川」が名前につくからイの神奈川県となる。
- (2)和歌山県, 鹿児島県, 神奈川県は, いずれも 太平洋に面している。太平洋を流れる暖流は 日本海流(黒潮)である。
- (3) Bは富山県、Dは徳島県、Fは香川県。富山県は日本海側の気候で、冬の降水量が多いからイ。徳島県は北は瀬戸内の気候、南は太平洋側の気候であるからウ。香川県は瀬戸内の気候で、年間を通して降水量が少ないのでアとなる。
- (4)ア中国地方の県は、岡山県、山口県、広島県、 島根県の4県である。イ徳島県、香川県は四 国地方。ウ山梨県は海に面していない。エ千 葉県なのでふくまれていない。

- 3 (1) イ (2) ア (3) オ (4) ア
  - (5) エ (6) ウ (7) ウ

### 解説

- (1)福井県は中部地方の日本海側(北陸地方)に位置している。
- (2)長野市は、長野県の北部(長野盆地)にある。
- (3)越後山脈は、群馬県北部から新潟県と福島県の境を北へのびている。
- (4)最上川は、山形県の南西部を源とし、米沢・山形・新庄の盆地をへて、庄内平野で日本海に注いでいる。
- (5)松本盆地は、長野県中西部、飛驒山脈の東のふもとにある。
- (6)能登半島は、石川県北部にあり、日本海につき出た半島である。
- (7)ウは年平均気温が 23.1 度と特に高いことから、南西諸島の気候グラフである。

# 17 ページ

- [4] (1) (1) (I) (I) (2) (A) (3) (P) (4) (A)
  - (2) 季節風 (3) 津波

## 解説

- (1)①朝と夜,夏と冬の気温の差が大きい中央高地(内陸)の気候。
  - ②夏の南東の季節風が四国山地に,冬の北西の季節風が中国山地にさえぎられるため,1年を通して降水量の少ない瀬戸内の気候。
  - ③南東の季節風のために、夏に降水量の多い 太平洋側の気候。
  - ④北西の季節風のために, 冬に降水(雪)量の 多い日本海側の気候。
- (3)三陸海岸の地いきは、2011年3月の大地震で発生した津波により、大きなひ害を受けた。
- (1)外国の川と比べて、長さが短く、流れが急である。(2)北西(3)対馬海流
  - (4) リアス海岸

### 解説

- (1)日本は国土の中央に山脈がそびえるため、川は海までのきょりが短く、一般に急流である。
- (3)大陸からふいてくる季節風が、日本海をわたるとき、対馬海流の水じょう気をふくみ、日本列島の山脈にぶつかり、日本海側に大雪を降らせる。

# 日本の農業

# 18 ページ

- 1 (1) A 新潟 B 食糧管理 C 減反
  - (2) 客土 (3) ミニマム・アクセス
  - (4) ウ (5) ① 促成栽培 ② ア

# 解説

- (1) B食糧管理制度は、米や麦などの特定の食糧について、国が直接買い入れ、価格を決めて、販売を管理する制度のことである。制度の内容がしだいに改められ、1995年に新しい法律がつくられて、現在は食糧制度という名に変わっている。
- (2)耕地を改良するため、よその地いきの性質のことなるよい土を入れることを客土という。
- (3)ミニマム・アクセスとは「最低輸入量」のことで、一定量の米を輸入することで、国内市場を部分的に開いた。1999年には、ミニマム・アクセスをこえる分の輸入に税金(関税)をかけることで、米の輸入が自由化された。
- (5)②レタス,はくさいは、高原野菜として長野県や群馬県で栽培されるほか、大都市周辺の茨城県などの近郊農業の地いきでもさかんに栽培されている。なすやピーマンは、四国や九州での促成栽培がさかんである。

# 19 ページ \_

- **②** (1) 利根川 (2) みかん (3) エ
  - (4) ア (5) ウ

- (2)みかんの生産量は、和歌山、愛媛、静岡の順 (2014年)である。
- (3)ア千島海流は寒流で、日本海流は暖流である。 イ日本で流域面積の最も広い川は利根川。最 も長い川は信濃川である。ウ日本アルプスと よばれているのは飛驒・木曽・赤石の3つの 山脈である。
- (4)イシラス台地は、鹿児島県を中心に広がる火山灰の積もった台地。ウ米の単作地帯は、新潟、富山、福井など北陸地方の平野である。 エじゃがいも、小麦、てんさいの輪作が行われているのは北海道の十勝平野。
- (5)おうとう(さくらんぼ)は約7割が山形県で生産されている。

- | 3 | (1) A エ D ア (2) ア (3) ウ
  - (4) **イ** (5) **エ** (6) 鳥取砂丘
  - (7) ① ア ② 愛媛県. 例 (8) ウ
  - (9) 高知平野

## 解説

- (3),(6)鳥取砂丘では水を得ることがむずかしく. 農業はほとんど行われていなかったが、第二 次世界大戦後、スプリンクラーによるかんが いによって、すいか、メロン、らっきょう、 ながいもなどが栽培されるようになった。
- (4)同じ耕地で、1年間に同じ作物を2回栽培す ることを二期作という。これに対して、同じ 耕地で、1年間に2種類の作物を栽培するこ とを二毛作という。
- (8)岡山県の児島湾では、明治時代から干拓が進 められ、堤防がつくられて、現在は淡水の児 島湖となっている。ほかに、日本で干拓が行 われた地いきとしては、秋田県の八郎潟、九 州の有明海などがある。

# 21 ページ

- 4 (1) 1 赤石山脈 2 信濃川 3 諏訪
  - 4 対馬 (2) 抑制栽培 (3) ア
  - (4) 輪中 (5) ア (6) ウ

# 解説

- (1)3諏訪湖は、長野県のほぼ中央部に位置する 湖。諏訪湖から流れ出た天竜川は、静岡県浜 松市の東で遠州灘に注ぐ。4日本海には北か ら寒流のリマン海流が流れ、南から暖流の対 馬海流が流れている。
- (2)抑制栽培は、夏でもすずしい高原の気候を利 用して、野菜の出荷時期をおくらせる栽培方 法で、キャベツ、レタス、はくさいなどの高 原野菜を、ほかの地いきであまり生産量が多 くないときに出荷できるため、高いねだんで 売ることができる。
- (3)米の代表的な品種として、コシヒカリとササ ニシキが栽培されていたが、1993年の冷害 でササニシキが大きな被害を受けてから、コ シヒカリが最も多く栽培されるようになっ た。現在では米の生産量の約3分の1をしめ ている。そのほか、ひとめぼれ、ヒノヒカリ、 あきたこまちなどが多く栽培されている。

- **5** A りんご・エ・②
  - B おうとう(さくらんぼ)・ア・③
  - $C \rightarrow \lambda h \lambda \cdot \dot{\eta} \cdot \dot{\eta}$  D  $\ddot{\kappa} \dot{\kappa} \dot{\gamma} \cdot \dot{\eta} \cdot \dot{q}$

# 解説

- A「台風で大きな被害が出る | という説明から、 Aはりんごである。りんごの生産量の1位は 青森県。近年日本のりんごの生産量とみかん の生産量はあまり変わらないので、①、②が りんご、みかんのいずれかである。①は夏の 間ほとんど出荷されていないのに対し、②は 夏の間も量は少なくなっても出荷があるの で、①がみかん、②がりんごになる。
- B[同じ時期にアメリカからの輸入品も出回る| などから、Bはおうとう(さくらんぼ)である。 おうとうの生産量の1位は山形県。出荷量が 最も少ない③がおうとうをしめしている。
- D「実に種が入らないように などから、Dはぶ どうの説明である。出荷時期から判断して④ がぶどうをしめしている。

# 23 ページ

- 6 (1) 夏に気温が上がらず、農作物の生育が 悪くなる冷害が発生しやすくなる。
  - (2) 北上川 (3) ③

# 解説

- (1)やませは、東北地方の太平洋側に、初夏から 初秋にかけてふく. 冷たくしめった北東の風 である。やませがふくと、気温が上がらず、 稲の生育が悪くなって、冷害になることがあ
- (2)北上川は、岩手県の中央部を南へ流れ、太平 洋にそそいでいる。

# 7 ア

# 解説

2017年の日本の農産物の生産額は、畜産物 35.1%, 野菜26.4%, 米18.7%となっており, 米の割合がへっている。これは、食生活の変化 によって、米の消費量が大きくへったことが原 因の一つと考えられる。

# 9

# 日本の農水産業と食糧生産

# 24 ページ

- 1 (1) ① イ ② ク ③ ウ ④ オ
  - ⑤ カ (2) オ

### 解説

- (1)まず、選択肢からあてはまらないものをはずしてから考えてみると分かりやすい。ももは山梨県、レタスは長野県、ピーマンは高知県、りんごは青森県が生産のさかんな特色のある県であるが、それらは①~⑤にふくまれないため、のぞくことができる。
  - ①じゃがいもは、北海道の生産量が約8割を しめるが、長崎県でも生産がさかんである。
  - ②さつまいもは、鹿児島県、茨城県、千葉県で生産量が多い。
  - ③きゅうりは、宮崎県や群馬県のほか、福島 県で生産量が多い。
  - ④茶は, 静岡県, 鹿児島県, 三重県などで生 産量が多い。
  - ⑤キャベツは、愛知県、千葉県など、近郊農業のさかんな地いきのほか、群馬県(高原野菜)で生産量が多い。
- (2)アレタスは抑制栽培のさかんな長野県のほか、近郊農業のさかんな茨城県や群馬県で生産量が多い。イはてんさい。ウピーマンはあたたかい地方で促成栽培される。エい草はほとんどを熊本県で生産している。
- 2 (1) 石狩平野 (2) 十勝平野
  - (3) てんさい(ビート. さとう大根)

  - (6) 消費地から遠く,新鮮な状態を保ちにくいため,牛乳より保存しやすい乳製品の生産に向いているから。 (7) ウ
  - (8) 農家一戸あたりの飼養頭数はふえている。
  - (9) ウ

## 解説

(1)石狩平野は、やせた泥炭地(植物がじゅうぶんにくさらずに積もった低湿地)が広がっていたが、排水・客土によって土地改良され、稲作地帯に生まれ変わっている。

- (2)十勝平野は火山灰土のため、稲作はほとんど行われず、大規模な畑作が行われている。
- (4)北海道の太平洋側では、夏に濃霧が発生し、 気温が上がらず、冷害がおこることがある。 夏の気温が低い(ハ)が②の都市の雨温図。
- (6)北海道とは逆に、消費地に近い栃木県などでは、大部分が生乳のまま出荷される。
- (7)最も量の多いAがぶた、Bはにわとりである。Cの牛肉は、2000年代はじめに狂牛病とよばれるBSE(牛海綿状脳症)が発生したため、そのころ量がへった。
- (8)〈資料 3〉を見ると、乳用牛の飼養農家数のへりかたが大きいのに対し、全体の飼養頭数のへりかたは小さい。したがって、一戸あたりの飼養頭数はふえたと考えられる。

# 26 ページ

# 3 1

# 解説

- ①は、単位がkgと、ほかよりも大きいこと、量が大きくへっていることから「米」である。②は量が大きくふえていることから「肉類」である。③は1963年を見ると②の「肉類」よりもはるかに量が多く、2011年になっても、①の「米」ほど量がへっていないことから「魚や貝」である。(②は「チーズ・バター」とも考えられるが、そうすると③にあてはまる選択肢がない。)
- (1) 1 茶 2 静岡 3 焼津 4 370 5 沖ノ鳥
  - (2) 200 カイリ経済水域(排他的経済水域)
  - (3) a ① b 牛肉の輸入を自由化したため,輸入量がふえたので,④の肉類の自給率がへった。(4) ア

### (解説)

- (2) 200 カイリ経済水域は、沿岸から 200 カイリ (領海の 12 カイリをのぞく) である。1 カイ リは 1852m で、200 カイリは約 370kmとなる。
- (3) a 表 2 の 2017年の自給率から、①は米、② は豆類、③は野菜、④は肉類とわかる。 b アメリカなどから農産物の輸入自由化を求 められたため、日本は 1991 年、牛肉とオレ ンジの輸入を自由化した。
- (4)かつおやまぐろをおもにとるのは遠洋漁業である。1970年から急激に漁獲量がへってい

るアが遠洋漁業にあたる。イは沖合漁業,ウ は沿岸漁業、エは養殖業である。

### 27 ページ

- [5] (1) A 遠洋 B 沖合 C 栽培
  - (2) **1**

# 解説

- (1)C養殖漁業は、魚や貝などを、あみをはった海や人工の池で、大きくなるまで人工的に育てる漁業である。栽培漁業は、たまごからふ化させて、稚魚、稚貝になるまである程度育て、自然の海や川に放す漁業である。
- (2)遠洋漁業は、石油危機で漁船の燃料代が上がったことや、世界の国々が200カイリ経済水域を設定するようになったことから、しだいにふるわなくなった。

# 28 ページ

- **6** (1) ウ (2) イ (3) さとうきび
  - (4) ① 1 シラス 2 火山灰 3 悪い
  - ② **エ** ③ **イ** (5) 名古屋市
  - (6) 冬の間の牛のえさをたくわえるため。
  - (7) 地產地消

## 解説

- (1)小麦の輸入の約50%はアメリカからである。
- (4)①鹿児島のシラス台地や北海道の十勝平野のような火山灰土では、畑作がさかんになっている。
  - ②こんにゃくいもの生産は群馬県。
- (5)電照菊の栽培は、愛知県の渥美半島でさかんである。

# 29 ページ

- 7 A (1) イ (2) エ
  - (3) はえなわ漁(または一本づり)
  - B (1) ウ (2) ウ (3) エ
  - (4) 栽培漁業

### 解説

- A(2)世界の国々が200カイリ経済水域を設定してから、日本の遠洋漁業はふるわなくなった。
- B(1)①は沖合漁業,②は遠洋漁業,③は沿岸漁業である。
  - (3)まぐろは、おもに遠洋漁業で水あげされる魚である。

# 日本の工業

### 30 ページ

- (1) (1) エ (2) エ (3) ア,オ
  - (4) 筑豊炭田 (5) コンビナート
  - (6) ウ (7) エ

# 解説

- (1)石灰石の自給率は 100%である。その他の地 下資源の自給率はきわめて低く、アの天然が スは 3.3%、イの鉄鉱石、ウのボーキサイト、 オの銅はいずれも 0%となっている。
- (2)陶磁器を一般に「せともの」というのは、瀬戸の地名からきている。
- (3)イのこけしは宮城県の大崎(鳴子温泉)など、ウの南部鉄器は岩手県の盛岡など、エの西陣織は京都などでつくられている。
- (4)筑豊炭田は、福岡県北部の遠賀川流域に位置していたが、1950年代後半にエネルギーの中心が石炭から石油にうつったため、しだいにおとろえ、1970年代にすべて閉山した。
- (6)労働者の賃金の安い中国で製品をつくれば、 安い費用で製品ができるので、工場を中国に うつす企業(会社)がふえている。

# 31 ページ

- $\boxed{2}$  (1)  $\boxed{1}$   $\overrightarrow{A} \rightarrow \overrightarrow{A} \rightarrow \overrightarrow{D} \rightarrow \overrightarrow{D$ 
  - ② オートメーション (2) ① ナフサ
  - ② サウジアラビア、アラブ首長国連邦など
  - (3) I

# 解説

- (2)②日本は原油の 90%近くを西アジアから輸入している。原油の輸入相手国のほとんどは, サウジアラビア, アラブ首長国連邦, カター ル. イランなどの西アジアにある。
- (3) **エ** 1970 年代以降,日本からの自動車の輸出が急激に増え、貿易まさつが問題となった。日本の企業は、アメリカなど海外に、積極的に工場を移転し、現地の人々をやとって生産するようになった。その後、アジアの国々にも工場をつくり、現地生産が進められた。

# 32 ページ

- **3** (1) 中京工業地帯・D (2) エ
  - (3) ア (4) イ
  - (5) 自動車:ハイブリッドカー,電気自動車,

燃料電池自動車など

理由:自動車から出る排出ガスをおさえ, 環境にやさしい自動車をつくるため。

(6) ウ (7) ア

## 解説

- (2)エ「1980年代の終わりになって自動車が生産 されるようになった」という部分が×。日本 の自動車は1970年代になると、アメリカを はじめ、世界各国に輸出されるようになった。
- (4)ア鉄鉱石, イ原油, ウ石炭, エ天然ガス。
- (5)ハイブリッドカーとは、2つの動力源をもつ車のことで、ガソリンと電気の2つを使うのが一般的。ガソリンを燃やすと二酸化炭素などの排出ガスが出て、地球温暖化の原因になることなどから、ハイブリッドカーや電気自動車、燃料電池自動車などの研究、開発が進められている。
- (6) | C (集積回路) は、今日、さまざまな電子機器に使用されている。
- (7) | Cは小型・軽量で、自動車で運べるため、内陸部にも工場がつくられる。また、きれいな空気や水にめぐまれた場所につくられる。よってあてはまるのはア。イは自動車工場、ウは精油所、工は水力発電所の分布である。

### 33 ページ

 4
 (1) A エ B イ C ア D カ

 E キ (2) A 東海工業地域

 E 中京工業地帯

### 解説

- (1)A浜松市は2007年に政令指定都市となった。 B倉敷市の水島地区には、鉄鋼、自動車、石油化学などの工場が集まっている。
  - C北九州市は、人口の減少がつづき、現在の人口は100万人を切っている。
  - D「製紙・パルプ工業」「掘り込み港」から, 北海道の苫小牧市とわかる。
  - E四日市市では、四大公害病の一つである四日市ぜんそくが発生した。
- (2) A 東海工業地域は、浜松などで輸送用機械工業がさかんで、機械工業のしめる割合が高い。 E中京工業地帯は、出荷額が最も多く、機械工業のしめる割合はすべての工業地帯(地域)の中で最も高い。

### 34 ページ

- [5] (1) ① 太平洋ベルト
  - ② うめ立てによって広い工業用地が得やす く. 輸送に便利な港もあり. 人口も多いから。
  - (2) ① a 阪神工業地帯・矛
  - b 京浜工業地帯・分 C 中京工業地帯・分
  - 2 **ウ** (3) ① ⑦ ② 또 ③ ④
  - 4 Ø 5 + (4) **1**

### 解説

- (1)日本は、石油など工業原料のほとんどを輸入 にたよるため、東京湾や大阪湾などの臨海部 に大工場が建ちならび、この地域は太平洋ベ ルトとよばれている。
- (2)①機械工業の割合が最も大きいこが中京,中京についで機械工業の割合が大きいりが京 浜,中京・京浜に比べて金属工業の割合が高 いるが阪神である。
  - ②機械工業の出荷額は約4割を自動車がしめている。
- (3)①北陸工業地域,②瀬戸内工業地域,③長野県の岡谷・諏訪を中心とする工業地域,④東海工業地域,⑤苫小牧や札幌などを中心とした、北海道の工業地域。

# 35 ページ

**6** (1) エ (2) ① オ ② エ

- (1)火力発電所を選ぶ。アは奥羽山脈と大分県に集中していることから地熱発電所。イは北海道や東北,九州の沿岸部に集中していることから,季節風を利用する風力発電所。ウは内陸部に建設されていることから水力発電所である。エは原油の輸入に便利な太平洋の沿岸部に集中していることから火力発電所である。
- (2)①近年の機械工業は全体の約45%ほどある。 Yのみに45.9%という割合があることから, Yが2016年で,bは機械工業。aとcで, aは割合に大きな変化はないが,cは大きく 変化していることから,cは割合を大きくお としたせんい工業であると判断できる。よっ て,Zが1935年,Xが1955年である。
  - ②日本は鉄鋼の世界第2位の輸出国である。

# M

# 産業と情報のかかわり、環境を守る

## 36 ページ

- **1** (1) **イ** (2) ハイブリッドカー
  - (3) ウ (4) ア
  - (5) 海外へ工場が移転し、国内の工場の数がへること。
  - (6) a オ b ウ (7) ウ (8) イ

# 解説

- (1)アは酸性雨の説明である。黄砂は中国のさばくなどから風で運ばれてくる砂で、冬から春先にかけて発生する。ウ日本では現在、畑の開墾のための森林伐採は行われていない。エ現在、公害に対する苦情が最も多いのは大気汚染で、ついで騒音、悪臭である。
- (3)日本の輸出は、1934年~36年はせんい品が中心であったが、1970年代には機械類や鉄鋼が中心となり、現在は、機械類や自動車が中心となっている。
- (4)日本からの輸出は、どの国に対しても、機械類や自動車、鉄鋼が上位をしめている。また、日本の輸入品では、第1位はいずれも機械類になっている。これは、日本の企業(会社)が工場を海外に移転し、現地生産を行っているからである。とうもろこし・肉類の輸入が多いアがアメリカ。イはタイ、ウは韓国、エはフィリピンである。
- (5)海外へ工場を移転して現地生産を進めると, 日本国内で生産することが少なくなり,国内 の産業がふるわなくなる。
- (6) a 沿岸部だけでなく内陸部にも工場があり、 愛知県に集中している才が自動車工場。 b 首都圏と長野県(岡谷や諏訪)に工場が集中 しているウが精密機械工場である。アはセメ ント工場、イは石油化学コンビナート、工は 鉄鋼工場の分布をしめしている。
- (7)ウ人ロピラミッドは、男女・年齢別の人口構成をグラフでしめしたもので、代表的な型として、富士山型、つりがね型、つぼ型がある。アジアやアフリカなどの発展途上国では、年少人口を示すすそ野の部分の割合が多く、年齢が高くなるにつれて先細りとなる富士山型となる。これに対して先進工業国は、出生率、

死亡率がともに低いのでつりがね型となる。 出生率がさらに下がると、つりがね型からつ ば型へ移行する。日本は、かつては富士山型 であったが、つりがね型からつぼ型へ変化し た。

### 38 ページ

**2** (1) 1 オ 2 イ (2) イ

# 解説

- (1)以前は日本の輸出入相手国第1位はアメリカであったが、現在は輸出入とも中国が最大の相手国となっている。輸入では、中国やアメリカのほか、オーストラリア(石炭・天然ガス・鉄鉱石)、サウジアラビア(原油)、アラブ首長国連邦(原油)など、工業原料や燃料の輸入相手国が上位をしめている。
- (2)かつては、貨物・旅客輸送ともに、鉄道が自動車よりも多かったが、現在は、貨物・旅客とも、自動車輸送が5割以上をしめている。
- **3** (1) ① 図A:ア 図B:ウ ② イ
  - ③ ウ (2) X ウ Y ア
  - (3) ① **ウ** ② ドーナツ化現象 ③ **ア**

- (1)①②図Aは発展途上国に多く見られる富士山型の人口ピラミッドで、日本では1935年があてはまる。また、図Bは、少子高齢化の進んだ、現在の日本の人口ピラミッドである。
  - ③図Aを見ると,50~54歳は男女がそれぞれ約2%,計約4%である。2833000÷0.04=70825000(人)となり,約7000万人となる。
- (2)図×は、東京、大阪、名古屋の大都市のある 都道府県のほか、北海道や静岡県、福岡県が ふくまれているので、人口の多い都道府県。 図Yは、東北、山陰、四国、九州地方の各県 がふくまれているので、65歳以上人口の割 合の高い都道府県である。
- (3)①人口からBが東京, Aが大阪, Cが名古屋 だとわかる。
  - ②大都市圏の中心部は、地価が高く、生活する環境がよくないため、中心部の人口が減少し、周辺部の人口が増加する。これをドーナッ化現象という。
  - ③名古屋都市圏は、東京・大阪都市圏に比べて小さく、周辺部になると人口が少ない。

- 4 (1) A テ B コ C シ D ケ E ア F タ G キ H ウ I チ
  - J カ K オ (2) a ア b イ
  - (3) 西陣織 (4) 利根川 (5) 茨城県
  - (6) ウ (7) イ (8) ウ (9) ア

### 解説

- (1) A B 足尾銅山は明治時代に急激に開発が進み、森林伐採によって洪水がおこり、鉱毒が渡り、鉱場が渡り、鉱場が渡り、鉱場ができた。
- (6)ラムサール条約は正式には「特に水鳥の生息地として国際的に重要な湿地に関する条約」といい、1971年にイランのラムサールで採択された。日本では、釧路湿原(北海道)、琵琶湖(滋賀県)、尾瀬(福島・群馬・新潟県)などが登録されている。
- (8)石油化学工業の原料である原油は、ほとんど 輸入にたよっているため、コンビナートは太 平洋沿岸や瀬戸内海沿岸につくられている。

# 41 ページ

- [**5**] (1) オ (2) ① エルニーニョ現象
  - ② 工 (3) a 二酸化炭素
  - b モーダルシフト c とうもろこし
  - d バイオエタノール

- (1) A酸性雨は北ヨーロッパのほか,中国沿岸部, アメリカ大西洋岸などで被害が深刻である。 Bさばく化は,アフリカのサハラさばくの周 辺部,アメリカの西部,中国の内陸部などで 進行がいちじるしい。
  - C熱帯林の破壊は、南アメリカのアマゾン川 流域、東南アジア、アフリカなどで見られる。
- (2)太平洋中東部のペルー沖で海水温が高い状態がつづく(エルニーニョ現象)と、日本では冷夏・暖冬になりやすい。逆に、その海域で海水温が低い状態がつづく(ラニーニャ現象)と、日本では猛暑・厳冬になりやすい。
- (3) c とうもろこしやサトウキビから取り出した バイオエタノールが燃料として注目されてい るが、一方では、とうもろこしやサトウキビ の価格が上がるという影響が心配されてい る。